

大曲支援・中学部生徒が考案 **おにぎり4種商品化**  
30日まで イオンなどで販売



大曲支援学校の生徒が考案したおにぎり4種が商品化され、21日から県内イオングループ42店の店頭に並んでいる。30日まで販売する。

中学部2年生8人が4月から、生活単元学習で「大仙弁当プロジェクト」としておにぎり考案に取り組んできた。イオン東北(秋田市)の協力を得て、食材調達や見栄えなども考えて試作を重ねた。

商品化したのは、いぶりがっこ入りチャーハンの「イブコロチャーハンおにぎり」(税別328円)、サケとマヨネーズ、チーズを使った「ジャケマヨチーおにぎり」(同198円)など。4種類のうち2種類は10月の文化祭で販売。500個以上を売り上げた。

21日には生徒7人がイオン大曲店の店頭に立って販売した。同店のほか県内イオン、イオンスーパーセンター、マックスバリュなどで販売する。問い合わせは各店へ。

(佐藤拓)

(令和7年11月22日(土)秋田魁新聞から一部抜粋)